

高年齢介護職員の 腰痛・転倒を予防しませんか



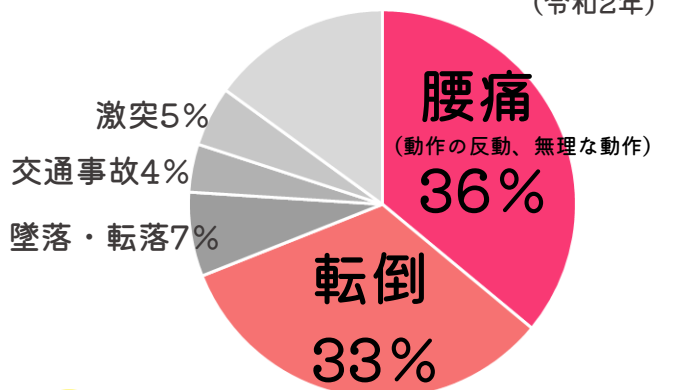
＼健康で元気に働こう／

理学療法士が 出前講座・体力測定いたします！

参加
無料

高年齢者の労働災害のトップは腰痛と転倒

社会福祉施設における労働災害発生要因
(令和2年)



出典：労働者死傷病報告

社会福祉・介護事業における労働災害は、年々増加しており、「腰痛(動作の反動・無理な動作)」や「転倒」の労働災害で約7割を占めています。特に50歳以上の高年齢者から増加します。

年齢を重ねても元気に働き、元気に過ごすためには体力を維持し、負担のかからない身体の使い方を意識することが重要です。理学療法士による助言を通して、労働寿命の延伸を目指しましょう！



群馬県理学療法士協会では

介護福祉施設で働く高年齢者の労働を支える活動を行っています。

- ✓ 腰が痛くて仕事に支障がある
- ✓ つまづきやすくなった
- ✓ 体力の低下が心配

支援の詳細は裏面へ

こんな悩みはありませんか？ 専門家をご支援いたします。
お気軽にご相談ください

高年齢者就労支援事業

お申込み・お問い合わせ

申し込み期限
令和5年8月1日～9月30日

先着10施設



群馬県理学療法士協会 社会局
地域包括ケアシステム部 担当：塩浦
mail: gpt.tiikihoukatu@gmail.com

腰痛・転倒予防の専門家である 理学療法士がご要望に応じて支援いたします。

対象者：高年齢者で介護に関わる職員

出前講座・体力測定スケジュール

1日目 (70～90分間)

腰痛・転倒に関する講話 (45～60分)



対象年齢：50歳以上

対象人数：最大20名まで

高年齢者における労働災害の実態について解説します。特に腰痛と転倒を予防するための運動や身体の使い方のコツを中心に講話します。福祉用具の紹介や環境面の工夫などについてもご紹介いたします。

作業環境管理評価 (20分)

厚生労働省が作成したエイジアクション100を用いて、施設内における労働災害のリスクについて評価します。

理学療法士からみた環境面の工夫や助言をさせていただきます。

2日目 (70～90分間) ※1回目の訪問から2～3か月後を予定



体力測定と個別指導 (30～60分)

対象年齢：60歳以上

対象人数：3名程度まで

握力、歩行テスト、バランステストを中心に身体機能进行评估していきます。身体機能进行评估することで転倒の危険性を客観的に調べることが可能です。

作業評価 (30分) ※体力測定の所要時間によっては非実施

対象者の作業場面（介助、清掃等）を実際に確認し、腰痛予防に役立つ動作の指導を行います。

【案内事項】

- ✓ 実施内容は施設側のご要望に合わせて変更することも可能です。
また、1日目のみの派遣でもお受けいたします。お気軽にご相談ください。
- ✓ 当日の理学療法士の派遣人数は1名を予定しております。
- ✓ 派遣の日時は事前に施設側と派遣される理学療法士にて調整することを予定しております。
- ✓ 体力測定では歩行評価で10m程度のスペースを必要とします。

実施期間 令和5年11月から令和6年3月まで

